

泊村老人ホームむつみ荘広報

アシルとまり

アシルとはアイヌ語で新しいという意味です。

〒045-0202

古宇郡泊村大字茅沼村711番地3
 社会福祉法人 黒松内つくし園
 泊村老人ホーム むつみ荘
 TEL (0135) 65-2255

発行責任者 施設長 高橋 英俊
 編集発行 むつみ荘広報委員会

★お知らせ★

道内で新型コロナウイルスの感染が拡大し感染予防対策が強化されたことに伴い、現在当施設では入居者様への面会並びに外出・外泊を禁止とさせていただきます。尚、緊急を要する場合の面会については、職員にその旨お伝えください。面会の際は、検温を行い37.5℃以

下の方に限りマスクの着用+手指消毒の上面会とさせていただきます。ご理解ご協力を宜しくお願いいたします。

感染症拡大防止に
ご協力ください



年頭のご挨拶

施設長 高橋 英俊



新年あけましておめでとうございます。2021年のはじまりにあたり、利用者様はじめ、ご家族様並びに地域の皆様にご挨拶申し上げます。

昨年は、世界中で「新型コロナウイルス感染症」が蔓延し、約7,000万人の方が感染し、約160万人の方が貴重な命を落されました。北海道におきましても、感染者が1万人を超え、医療機関や福祉施設、企業、学校等において、多数の集団感染（クラスター）が発生し、教育・就労・経済等すべての社会活動に大きな支障が生じました。このことは、生活面への不安感や焦燥感の拡大や感染者の広まりに伴う医療崩壊が危惧されたことによる感染リスクや生命への危機感の増大をもたらし、私たちは心理面や行動面などで多くの問題を抱えながら、生活することを余儀なくさせられました。本施設におきましても、利用者様の健康保持の観点から、

法人本部や泊村役場、岩内保健所等、関係機関と連携しながら、「新型コロナウイルス感染症」に関する知識・情報を共有し、手洗い・消毒の徹底等、感染予防を強化するとともに、夏祭りや敬老会等の各種行事の自粛や利用者様との面会、外出・外泊の制限を要請するなど、感染症予防対策に鋭意努力、邁進し続けた1年間であったといっても過言ではないものと感じます。皆様からの格別なご理解やご協力をいただき、これまで感染者が発生することなく、何とか無事に乗り切ることが出来ましたことに、改めまして深く感謝申し上げます。

さて、例年であれば本施設では元旦に職員が利用者

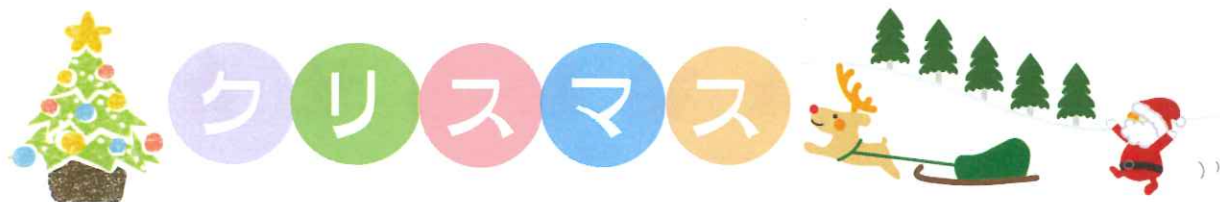


様に新年の挨拶回りを行う際に併せて、「獅子舞」や「おみくじ」を行い施設全体を挙げて華やかに新年のお祝いすることが慣例となっておりますが、本年はコロナ禍の折、感染症予防対策の一環といたしまして、出来るだけ「三密」とならないよう「ソーシャルディスタンス」を確保しながら、各ユニットで趣向を凝らし「静かなお正月」を迎えてもらうことといたしました。例年の催しとは異なりますが、利用者様には、存分に正月気分を味わっていただければ幸いと存じます。未だに「新型コロナウイルス感染症」は日本をはじめ世界で猛威を振るっており、いつ終息するのか、先が見通せない状況が続くものと考えます。本施設といたしましては、「新型コロナウイルス感染症」はもとより、「インフルエンザ」や「ノロウイルス感染症」等の他の感染症も含め、感染症の予防対策に一層努

めることとしておりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

終わりになりますが、本年におきましても利用者様が本施設での生活をいつまでも快適、かつ安心して過ごすことができますよう、職員一同日々介護・支援技術の資質向上に努めますとともに、常に良質なサービスの提供ができますよう邁進していく所存でございます。ご家族様並びに関係者の皆様におかれましては、お身体をご自愛されまるとともに、施設の円滑な運営につきましてご支援くださいますよう、お願い申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願い申し上げます。





12月24日、各ユニットではささやかなクリスマスイベントを行いました。昨年はコロナウイルスの影響で行事があまりできない一年でしたが、職員でケーキを購入し、利用者と一緒に食べ、少しでもクリスマスの気分を味わっていただけるよう企画しました。とても

美味しそうにケーキを食べられ、クリスマスツリーを見ながら楽しそうな笑い声が響いていました。外には思う様に出られない状況ですが、ユニットで職員と利用者が顔を合わせてゆっくりコミュニケーションを取ることができるといい時間となりました。



ジンギスカンに喜びの声 ～ユニットでお食事会♪～

12月16日、きらりユニットでは夕食にジンギスカンを企画しました。当初の予定では毎年同時期に居酒屋やナイトカラオケを行い、おつまみなどを食べながらカラオケを楽しんでいましたが、コロナ禍ということもあり飛沫感染の予防を考え中止し、普段の食事の雰囲気を変え楽しんで頂こうとジンギスカンを企画しました。警戒ステージが中々引き下がらない中、外出も控えて頂いている現状がありその中でも利用者が楽しんで過ごして頂ける時間となりました。ビールや、酎ハイ、日本酒を片手に食事は進み「こうやって、



いつもと違う雰囲気、温かい物を目の前で食べれるって楽しいね」と会話も弾んでいました。「また食べたいね」という利用者からのリクエストもあるので、楽しんで食事をして頂けるような機会や企画を今年も考えていきたいなと思っています。



毎年、(株)吉本組様よりみかん2箱、リンゴ2箱、鶏肉1箱をいただき、昨年末もご寄贈いただきました。利用者の食事やお

やつとして提供させていただきました。その他にも沢山の方々より寄贈等をいただきありがとうございました。心より感謝申し上げます。



年末大掃除

12月下旬に年末の大掃除が行われました。普段はなかなか掃除することが出来ない大きな家電の裏や、家具の下などの細かい部分も、利用者と一緒に掃除しました。1年の汚れが取れ綺麗になったユニットで新年を気持ちよく迎えられました。



2020年を プレイバック

